

第3章 ため池の課題

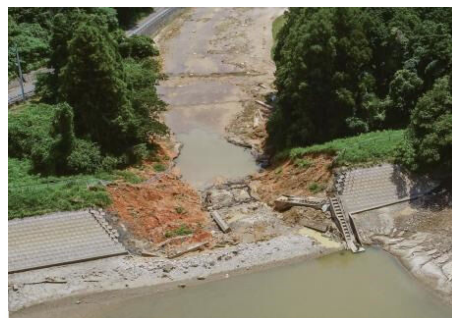
3-1. ため池に関する課題

前章の現況整理を踏まえ、本市のため池の今後のあり方を検討するにあたって、次のような課題を設定します。

◆防災

自然災害などによる被害軽減や安全性の確保に向けた対策の推進が必要

- ・ 雨水貯留機能の維持（必要性・有効性を検討する必要がある）
- ・ 災害による被害や事故リスクの軽減を図る対策の推進
- ・ 危機管理の徹底に向けた責任所在の明確化、関係者間の連携の推進



資料：広報ちくぜん No.161（筑前町）

図 豪雨により決壊したため池（中島池）

◆自然環境

本市における自然環境の重要な資源として、ため池の適正な保全などが必要

- ・ 豊かな自然、生物生息環境、良好な景観、レクリエーションの場の維持・保全
- ・ 水質の悪化、悪臭の発生、害虫・害獣の発生の抑制・防止



大丸池

図 親水空間が整備されたため池

◆管理

社会環境の変化などに対応した、ため池全体の維持管理方針の構築などが必要

- ・ ため池全体の維持管理方針の構築、必要な機能や安全性確保のための適正な点検・調査等による管理
- ・ 災害や事故リスクの軽減を図る対策の推進
- ・ 法に則った適正な管理や防災工事などの推進



資料：農林水産省 HP「防災重点農業用ため池緊急整備事業」

図 劣化状況評価の様子